

第3次安倍内閣の発足について

長期安定政権への条件を備える第3次安倍内閣の発足を歓迎したい。防衛相以外の全閣僚を再任し、党執行部も主要な役員を続投させることで、堅実で安定感のある人事となった。経済最優先の政権運営を継続し、アベノミクスによる景気回復の波を地方や中小企業にまで行き渡らせ、経済再生を成し遂げることを期待している。まずは、円安対策や個人消費の押し上げ策など、景気を下支えするための経済対策を年末年始から速やかに実行していただきたい。

アベノミクスを失敗に終わらせないためにも、特にこれから1～2年で農業、医療、労働等の岩盤規制を撤廃・改革する覚悟をもって成長戦略の実行にあたってもらいたい。

また、最重要課題である「地方創生」を具体化するために、アベノミクスの先にある国の未来像を早期に示すことを要望したい。地方創生担当相が中心となり、東京一極集中や人口減少の克服に向けた長期ビジョンと総合戦略の策定を進めるとともに、内閣が一丸となって政策を総動員し、東京以外の大都市圏も含めて地方の活力を創造する実効性のある施策を展開していただきたい。

以 上

平成26年12月24日
京都商工会議所
会頭 立石 義雄